

養老線交通圏地域公共交通網形成計画（素案）に関する意見募集の結果公表について

■意見募集の概要

- (1) 意見募集した計画
養老線交通圏地域公共交通網形成計画（素案）
- (2) 意見募集した期間
平成29年7月3日（月）～平成29年7月28日（金）

■意見等募集結果

- (1) 意見提出者数 1団体
- (2) 意見提出件数 13件

■意見等の概要と対応の考え方

- (1) 目標指標及び目標値の設定に対する意見（計画（案）56～57ページ）

意見 No.	意見等の概要	対応の考え方
1	養老線の年間利用者数の目標値を現在の600万人から維持、できれば増加として欲しい。 人口が減るから目標値を下げることは、これからの経営努力に水をさすように感じられる。	人口減少や少子高齢化等が進む中、引き続き減少傾向となることを見込んでおります。 計画の実施により、減少幅の縮小や、養老線が持続可能な公共交通として維持できるよう努めてまいります。

- (2) 目標を達成するために行う事業・実施主体（アクションプログラム）に対する意見

- 1) 養老鉄道(株)及び養老線に関する取り組み（計画（案）59ページ）

意見 No.	意見等の概要	対応の考え方
2	養老鉄道(株)職員のプロパー化を計画的に進める等、公有民営化が、「地域の鉄道」として生まれ変わる第一歩になって欲しいと思う。	養老鉄道(株)職員のプロパー化については、計画的に進めてまいります。 事業形態変更後は、沿線市町、鉄道事業者、地域住民、利用者等の関係者が連携した養老線の活性化に努めてまいります。
3	車内放送の改善や、運転席側での降車となるような車両更新等により、無賃乗車の防止対策を実施して欲しい。	関係者が連携し、無賃乗車の防止等の乗車マナーの向上に努めるとともに、運賃の支払い方や支払い方の説明方法等について改善を検討してまいります。 乗降口の限定等の車両整備につきましては、車両更新時に、費用対効果等を考慮しつつ検討してまいります。 なお、無人駅及び車内には、回収箱が設置されております。

意見 No.	意見等の概要	対応の考え方
4	車内アシスタントのデジタル方式の切符販売機使用や、服装の改善を図って欲しい。	車内アシスタント業務の充実によるサービス向上等については、費用対効果等を考慮しつつ検討してまいります。
5	ダイヤについて、終電まで最低1時間に2本の運行と、パターンダイヤに設定して欲しい。	<p>運行本数の増加には、車両や人員等の多くの費用が必要となります。</p> <p>引き続き、車両や人員等の経営資源を最大限に生かすとともに、費用対効果を考慮しつつ便利でわかりやすいダイヤ編成やネットワークの構築に努めてまいります。</p> <p>障がい者車椅子の専用場所確保については、車両更新時に対応してまいります。</p>
6	近畿日本鉄道(株)関係の養老鉄道、四日市あすなろう鉄道、伊賀鉄道及び沿線市町の連携した「地方鉄道サミット」を開催し、情報交換をしてはどうか。	<p>鉄道事業の推進に当たっては、他のローカル鉄道等との情報交換やイベント開催等における連携に努めてまいります。</p> <p>計画(素案)のアクションプログラムに「他のローカル鉄道等との連携」を追加いたします。(実施：平成29年度から、実施主体：養老鉄道(株)、(一社)養老線管理機構)</p>

2) バス・タクシー交通に関する取り組み(計画(案)60~61ページ)

意見 No.	意見等の概要	対応の考え方
7	沿線市町の連携した二次交通の利便性向上を実施して欲しい。	沿線市町が連携して二次交通の利便性向上に努めてまいります。
8	各駅でのタクシー電話番号表示を実施して欲しい。	タクシー電話番号表示については、アクションプログラムに記載されております。

3) 交通結節点の機能充実に関する取り組み(計画(案)62~63ページ)

意見 No.	意見等の概要	対応の考え方
9	<p>駅舎を充実して欲しい。</p> <p>地域ボランティアの駅舎管理による無人駅解消や、悪質ないたずら防止、無賃乗車の防止、トイレの環境維持、障がい者トイレ整備等を検討して欲しい。</p>	<p>地域住民や市民団体等とも連携し、まちづくり及び観光拠点としての駅舎や駅前スペースの有効活用やイベントの開催等に努めてまいります。</p> <p>駅等での各種案内の充実や、駅舎の環境整備については、利便性の向上や費用対効果等を考慮しつつ検討してまいります。</p> <p>事業形態変更後についても、人件費の削減のため、無人駅への常駐の係員配置の予定はございません。</p>
10	パーク&ライド駐車場の増加を実施して欲しい。	各市町においてパーク&ライド駐車場の整備に努めてまいります。

意見 No.	意見等の概要	対応の考え方
11	<p>現在の通勤・通学・通院・買物等の利用状況を踏まえた駅の位置を再検証してみることも必要なのは。</p> <p>大垣女子短期大学西側へ新駅を設置してはどうか。</p>	<p>二次交通の充実のため、バス接続や、パーク＆ライド駐車場の整備に努めてまいります。</p> <p>運賃割引については、関係事業者が連携して検討してまいります。</p> <p>大垣市民病院南玄関へのバス路線については、専用スペース等の施設整備が難しい状況にありますので、今後の研究課題とさせていただきます。</p> <p>多度駅から津島市等への二次交通については、需要等の把握から検討してまいります。</p> <p>新駅の設置については、当初の設備投資及び導入後の維持管理に多くの費用が必要となることや、大きな需要が見込めないため、費用対効果の面から設置は難しいと考えております。なお、大垣女子短期大学へは、大垣駅からバス路線が整備されております。</p>

4) 公共交通の利用促進に関する取り組み（計画（案）66～68ページ）

意見 No.	意見等の概要	対応の考え方
12	<p>ラッピングカーを増やして欲しい。市町や企業のラッピング車両や、「モノ・ヒト・情報」等の地域資源を活用した、見て楽しい、乗って楽しい、夢のあるラッピング車両がいろいろあってよいのでは。</p>	<p>列車のラッピングについては、引き続き、企業等からの募集に努めてまいります。</p> <p>また、薬膳列車や高等学校との連携事業、広告スペースの有効活用等の車両を活用した定期外利用者の確保に努めてまいります。</p> <p>トイレ設備付き車両の導入については、多額の費用が必要となるため、難しいと考えております。</p>
13	<p>モビリティ・マネジメントを沿線市町や企業で実施して欲しい。</p> <p>沿線市町職員から始め、住民、企業へと輪を広げていったらどうか。</p>	<p>公共交通利用へ誘導するため、積極的な普及啓発や情報発信、企業や地域住民、市民団体等と連携したノーカーデー実施等の利用促進に努めてまいります。</p> <p>公共交通を利用しやすい環境整備やレンタサイクルの充実、観光ルートの開発等に努めてまいります。</p>

※なお、沿線市町全体の意見等募集結果については、養老線ポータルに掲載しておりますので、ご覧ください。

URL : http://www.nisimino.com/yorosenportal/42_index_msg.html